

# 令和3年度 地域福祉推進トップセミナー 開催要項

## 1 趣旨

令和3年4月に社会福祉法等の一部改正法が施行され、地域共生社会の実現に向けた推進方策が強化されるなど、地域福祉をめぐっては大きな転換期を迎えています。

本セミナーは、この大きな転換期の中で、福祉関係者に求められている役割を共有するとともに、東日本大震災津波後10年を踏まえた地域福祉への提言とコミュニティソーシャルワークによる問題解決型地域づくりの実践報告から、本県における今後の地域福祉の在り方を展望する機会として開催します。

※ 本セミナーは、「第26回地域福祉実践研究セミナーin岩手・はなまき」(R3/8/19~20) 予定が、新型コロナ拡大のため中止となったことから、そのプログラムの一部を取り入れて開催するものです。

## 2 日時 令和4年2月1日(火) 10時20分~16時

## 3 会場・定員

<会場参加>ふれあいランド岩手「ふれあいホール」定員100名  
(盛岡市三本柳8地割1番3)

<オンライン参加>Zoom(開催1週間前を目途にURLを送信します。)

申込み時に会場参加(県内の法人のみ)又はオンライン参加を選択していただきます。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、会場参加定員を変更する場合があります。

## 4 主催 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会・市町村社会福祉協議会部会

## 5 共催 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所／社会福祉法人岩手県社会福祉協議会社会福祉法(予定) 人経営者協議会／社会福祉法人花巻市社会福祉協議会

## 6 参加対象 社会福祉協議会役職員、社会福祉法人役職員、行政職員、民生委員児童委員、NPO 法人役職員、地域福祉に関心のある方 等

## 7 内容 別紙1のとおり

## 8 参加費 無料

## 9 申込み・問合せ先

別紙2の参加申込書により令和4年1月17日(月)までにFAX又は電子メールで申込み願います。

社会福祉法人岩手県社会福祉協議会地域福祉企画部(和山 亨)

電話 019-637-4421／FAX 019-637-7592／電子メール [t-wayama@iwate-shakyo.or.jp](mailto:t-wayama@iwate-shakyo.or.jp)

## 10 その他

(1) 駐車場は、第2駐車場をご利用ください。

(2) 昼食は、各自ご用意願います。会場内にレストラン、付近にコンビニがあります。

(3) 発熱症状がある場合は出席をご遠慮願います。マスク着用、検温、手指消毒にご協力ください。

(別紙1)

時間	内容
10:20～10:30	<b>開会・挨拶</b> 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会市町村社会福祉協議会部会 会長 川村 裕
10:30～12:00	<b>シンポジウム「東日本大震災津波後 10年からの提言 ～災害に備える・災害に負けない地域福祉のまちづくり～」</b> <b>&lt;趣旨&gt;</b> 被災後の個別支援から地域支援への広がり、沿岸部の直接支援と内陸部の後方支援活動に焦点を当て、岩手県全体の10年間の災害支援、及び現在も継続する生活課題、生活環境変化による新たな課題を踏まえた災害への備えと災害に負けない地域福祉のまちづくりについて、各シンポジストの知見からの提言を行います。 <b>&lt;シンポジスト&gt;</b> 右京 昌久 氏 (岩手県社会福祉協議会 元事務局長) 有原 領一 氏 (宮古市社会福祉協議会総務課長) 村上 徳子 氏 (釜石市地域福祉課長) (オンライン) 及川 昇 氏 (陸前高田市民生委員児童委員協議会 会長) (オンライン) <b>&lt;コーディネーター&gt;</b> 宮城 孝 氏 (法政大学現代福祉学部福祉コミュニティ学科 教授)
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～14:30	<b>実践報告「人と地域を創るコミュニティソーシャルワーク ～人口減少と単身化する地域の生活支援のあり方を考える～」</b> <b>&lt;趣旨&gt;</b> 少子化の影響や過疎化の進行により、地域と交流しない高齢者の「社会的孤立」や「認知症によるご近所トラブル」、家族に頼らず地域に依存する単身高齢者など、地域課題も見えてきています。 地域課題への対応として、アウトリーチによるニーズ把握と対応するサービス開発の仕組みづくりが各地で取り組まれています。取組の推進に当たっては、個別支援から地域づくりにつなげる、問題解決型地域づくりの実践を組織として、コミュニティソーシャルワーカーが、情報共有し、課題解決の経験を積み上げ、共通化していくことが求められます。 この実践報告では、問題解決型地域づくりとして、住民主体の支えあい活動に関わるコミュニティソーシャルワーカーと地域との連携をキーワードに、新たな取組にチャレンジしている実践事例を報告していただきます。 <b>&lt;実践報告テーマと報告者&gt; (各15分程度)</b> 「花巻市のコミュニティソーシャルワークと地域づくりについて」 瀬川 文彦 氏 (花巻市健康福祉部地域福祉課長) 「花巻市におけるコミュニティソーシャルワークについて」 工藤 淳 氏 (花巻市社会福祉協議会地域福祉課 係長) 「太田地区生活支援ボランティア協議会の取組について」 藤原 侑 氏 (花巻市太田地区生活支援ボランティア協議会 会長) 八重樫 明夫 氏 (花巻市太田地区生活支援ボランティア協議会 事務局長) <b>&lt;進行&amp;アドバイザー&gt; (質疑応答、アドバイザーコメント)</b> 中島 修 氏 (文京学院大学人間学部人間福祉学科 教授) 田中 尚 氏 (東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 教授)
14:30～14:45	休憩

14:45～16:00	総括講演（オンライン） 「地域共生社会政策を具現化する包括的支援及び重層的支援の考え方と コミュニティソーシャルワーク」 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事長 大橋 謙策 氏
16 : 00	閉 会